



編集 武田 隆久
発行人 武田 隆久
〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15
一般社団法人 日本病院会 通信教育部
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.jha-e.com/>
受付時間 9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発行日 毎月 1 日
定 価 1 部 150 円 1 カ年 1,600 円(税込・送料込)
郵便振替 00190-5-396045
名 義 一般社団法人 日本病院会 通信教育部

新年度を前にして

吉住 秀之

国立病院機構都城医療センター 副院長

4 月を目前にし、新元号の発表が心待ちにされる時季です。

平成に元号が変わったときには、まだインターネットというシステムが普及前だったことを思い起こすと、平成の 30 年間とは情報革命の時代であったといえるでしょう。医療分野でも電子カルテの普及と並行して大量のデータが集積され診療、研究、行政に利活用されるようになりました。今後この流れはさらに加速し、医療情報のコード化と業務のアルゴリズム化が進んでいくことになるでしょう。

通信教育では、新年度 7 月から e-ラーニングが始まります。このシステムの長所としては、会場までの移動時間がなくなること、自分の好きな時間に好きなだけ繰り返し聴講できることがあります。テキストを参照しながらの学習がしやすい環境を提供することができるようになりました。視聴していただくスライドは、学研からのご支援をいただき、視認性に優れた構成になっています。講義内容が統一されることで今までのような会場間での講義内容の差はなくなりますので、受講途中に転居などで移動した場合でも継続して勉強しやすいことと思います。短所としては、ライブではないため臨場感にはやや欠け講師の先生の経験からほとぼしる熱いメッセージが伝わりにくい点はあるかと思えます。また基礎課程については、日進月歩で新知見が加わる分野もあります。こうした点は、引き続き東京、大阪、福岡の 3 会場で基礎課程のスクーリングを従来どおり対面形式で行ってまいりますので、受講生の方は積極的に利用していただきたいと思えます。

昨年は、6 月 18 日に WHO が国際疾病分類の第 11 回改訂版 (ICD-11) を公表しました。ICD-10 の改訂 (1990 年) 以来約 30 年ぶりの改訂ということで、こちらも平成の 30 年を閲して時代が大きく変わることとなります。今後わが国でも ICD-11 導入へ向けた動きが活発化していきます。さらに医療行為分類 (ICHI) の導入も検討中であることから、この流れに遅れないように知識と技術の更新に努めていかねばなりません。日本診療情報管理学会でも情報発信を適宜行っていきますので、まだ学会に入会していらっしゃらない方は、是非元号が改まるこの機会に入会していただければと思います。